

今週のセルグループ (赤字)		1月31日(日)~2月6日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	1/31(日) 礼拝後	LINE 電話	1/24 2名 居場所があることが極めてあり希望であることを実感しています。
グレイス 鈴木千姉	2/5(金) 午後8:30	鈴木宅	1/22 4名 神様を居場所としたいと言われている。
Gospel 鈴木尚姉	2/7(日) 礼拝後	交わり	1/24 2名 自分が前向きになった事で、関係が変わっていった。人の事を気遣う事が出来る事。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	1/24 9名 人にはどうにもならない事が有る、神様の主権を認めますと祈りました。
からし種 磯貝姉	2/4(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	1/14 3名 自分のしてもらいたいことを人にしてあげないのみことばを意識して過ごしている。
ユース 岩下兄	1/31(日) 午後1:00	LINEで 分かち合い	1/10 10名 食事の交わりをしました。
Rock 鈴木洋兄	2/3(水) 午後8:30	鈴木宅	1/20 3名 神を恐れて生活して行きたい。
シャローム 平岩姉	2/20(土) 午前10:00	平岩宅	1/23 2名 神の家を居場所としたい。
なつめやし 高橋智姉	1/31(日) 午後2:00	高橋宅	1/17 6名 イエス様を知らないんだと、周りの人たちの状況に寄り添う時、恐れはなくなる。
リジョイス 杉本姉	2/1(月) 午前10:15	佐尾山宅	1/19 1名 中止
ジョイフル 穂刈兄	2/4(木) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	1/21 3名 セルリーダーのためにお祈りください。
アガペ 長塚姉	2/14(日) 練習後	コメダ	1/24 3名 楽しい交わり、癒しのお証しで恵まれました。
サクセス 鈴木勝兄	2/14(日) 礼拝後	テラドロー	1/24 11名 食事の交わり
リーダーズ セル	2/10(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	1/13 22名 来週です。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	1/31(日) 午後1:00	コメダ	1/24 4名 食事の交わりをして、恵まれました。
worship 長塚寛兄	中止		
高校生 平岩姉	中止		
中学生 梅田姉	中止		
キッズ2 小山姉	中止		
キッズ1 芳井姉	中止		
Shine 小原姉	2/14(日) 礼拝後	エステル	1/24 4名 洗礼を受けて何か劇的に変わったわけではないのですが、気持ちが変わりました。
ギデオン 芳井兄	2/13(土) 午後6:30	芳井宅	1/23 3名 恐れる必要はなく、祈って主に感謝すること。
カルバリ 野田兄	2/2(火) 午前9:00	野田宅	1/19 5名 交わり
神の家族 伊岐見真姉	2/13(土) 午後7:30	LINE 電話	1/25 2名 セルリーダーのためにお祈りください。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽	奏楽	
今週	1/31(日)	大高愛姉	鈴木尚姉	2/4(木)	鈴木千姉
来週	2/7(日)	大高愛姉	鈴木千姉	2/11(木)	大高愛姉

※ 本日礼拝後、司会、奏楽、音響映像奉仕者ミーティングを行います。

※ 2/2(火)のバイブルスタディは配信で行います。午後1時、7時。
また、Zoomでも受講できます。(昼の部のみ) (Zoomを希望する方はメールで連絡して下さい。申込先 dauid@revival.jp)

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルママズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈祷会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LTG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報 NO.1332

2021年1月31日(日)発行 1月第5週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 10時

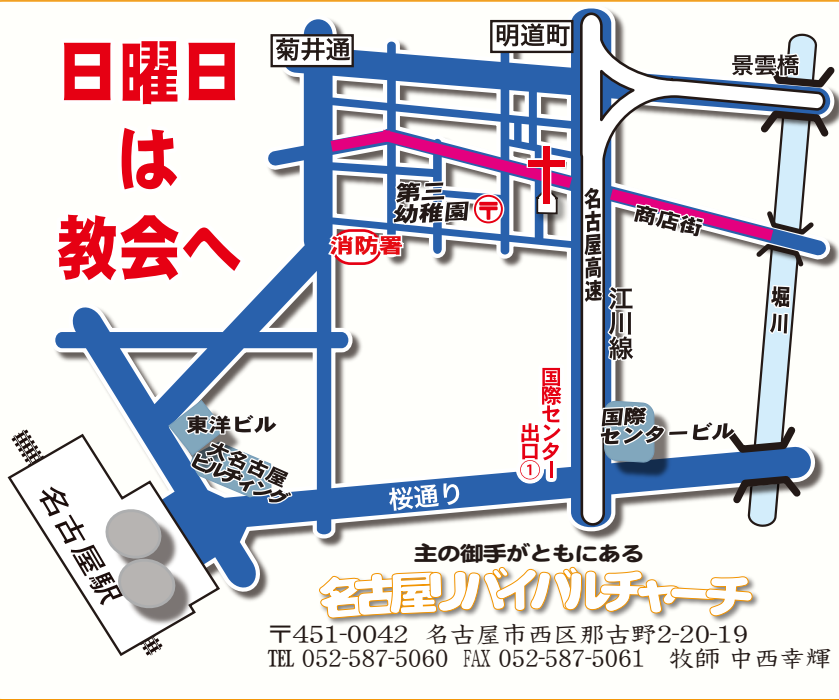
- ・讚美
- ・祈り
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めてのの方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ





「ルカ1：38 マリアは言った。『ご覧ください。私は主のはしためです。どうぞ、あなたのおことばどおり、この身になりますように。』すると、御使いは彼女から去って行った。」

建築家の壮大な計画

スペインのバルセロナで、130年以上経過してもまだ完成していない建物があります。サグラダ・ファミリア教会です。1882年に着工したのち、一度白紙になった計画は、建築家ガウディの手によって再び進められてきました。しかしまだ完成には至っていません。まだ200年から300年ぐらいかかるだろうと言われていましたが、最近になって、「もうまもなく完成するだろう」と言われ、完成が現実味を帯びてきています。それは、観光地としてにぎわうことで収益が上がり、模型作りに3Dプリンターを使うことによって、石膏（せっこう）での手作りに比べて作業が劇的に早くなり、作業効率が上がっていることが要因だそうです。ガウディが描いた設計模型、図面はほとんど残されていません。それでも、彼の思いや意志を何とかして実現させたいと願い、受け

継いだ者が立ち上がって、この壮大な計画は着々と進められています。

日本人彫刻家の願い

サグラダ・ファミリアの建築に携わる人たちの中で最も長く古くから携わっている日本人がいます。彫刻家の外尾（そとお）悦郎さんです。ガウディの意志を最も深く受け継いでいると言われている人物です。スペインに移住して40年以上、この建築のために彫刻家のリーダーとして働いています。教会の正面入口には、イエス様のご降誕を表した彫刻の数々があります。楽器を奏でる天使や祝福する羊飼いが、喜びの表情で見守っています。冒頭の写真はその一つで、彼の作品です。

彼は、彫刻を作成するにあたって、ガウディの考えを知りたいと思い、彼について調べ研究しました。しかし、ガウディ自身のことを知るのではなく、彼がどんな未来を作りたかったのか、彼が見ている先に何があるのかを想像することにしました。すると、彼が表現したかったものが見えてきた、と外尾さんは言います。「自然は神からのメッセージである」「芸術における回答はすべて自然の中にある」というガウディの言葉から、神から与えられた自然をいかにしてこの建築や彫刻の中に取り入れていくかということを考えたのです。彼は、ガウディの見ていたものを追いかけていく中で、カトリック教会で洗礼を受けました。「ガウディが生んだ巨大な赤ん坊を成長させていくことが私の仕事である」と言っています。彼の願いは、ガウディが思い描いていた教会の完成であり、夢の実現のためにその一翼を担うことなのです。

みこころがなされるのが嬉しい

では、イエス・キリストを信じる私たちにとって、一番の願いは何でしょうか。それは、神様のみこころが実現することではないでしょうか。また、神様の素晴らしいみわざを見ることではないでしょうか。

マリアは、ヨセフとの結婚を目前にしていました。その時、マリアは御使いのことばを聞きます。「おめでとう、恵まれた方。（ルカ1：28）」「あなたは身ごもって、男の子を産みます。（ルカ1：31）」と告げられます。マリアは、そのことばに戸惑いを覚えます。ヨセフとまだ結婚していないのに「身ごもった」と告げられるのですから、恐れるのも当然のことだと思います。しかしこのことは、世の人々のために救い主がお生まれになるという、とても嬉しい出来事のためだったのです。

マリアは、これから起こる素晴らしい出来事についてはわかっていなかったかもしれませんが、自分が神のしもべであることをよくわきまえた上で、神様の言われることに喜んで従いました。

「ご覧ください。私は主のはしためです。どうぞ、あなたのおことばどおり、この身になりますように。」と言いました。神は、マリアの胎内を通して救い主を誕生させるというご計画を実現されました。マリアはそのために用いられたのです。

神のみこころがなされることは、私たちにとっての喜びとなります。そのみこころとは、人々が救われることです。神は人を世の誘惑、罪の中から救い出すというご計画のために今も働いておられます。そして、そのために私たちを通して働きたいと願っておられます。愛する家族が救われることがみこころであり、私た

ちの願いです。先日、洗礼式がありましたが、人が救われることは、私たち教会員一同の喜びであります。「また一人、新たなたましいが救われた。主の働きがまた一步前進した。」という主のみわざを見る時に、私たちの心に喜びが湧き上がってきます。

主の働きのために喜んで仕える

私たちは、主のみこころがなされるために、その通り良き管として、主の働きのために使われ、用いられてまいりたいと思います。教会の様々な働きはすべて、人々に福音を届けるためであり、人々が救われるためです。プレーヤーハウスの建築というご計画も、主が前進させてくださっています。主のみこころがなされていくことが私たちにとっての喜びであります。

私たちがこの地上に生まれてきたのは、イエス・キリストと出会うためです。私たちはイエス様と出会いました。主によって新しくされ神の子どもとされました。主とともに歩む新しい生活をする私たちの使命は、人々の救いのために喜んで主に仕えていくことです。

私たちの生活のすべては、主の働きのため、主の栄光のために用いられなければなりません。勉強をするのも主のためです。働くことも主のためです。結婚するのも、子育てをするのも、人と話をするのも、食べるのも飲むのも、すべての主のためであり、みこころが成し遂げられるためであります。主の願いは、私たちの願いです。今日も主のために、喜んで仕えて前進してまいりましょう。